

振替払込
受付証明書
(E票)
貼 付 欄

必ず郵便局・銀行
等の窓口で振り込
みください。

単発で受講を希望される方は、
受講希望回に☑チェック願います。

- ☐ 第1回(7/1)
☐ 第2回(7/4)
☐ 第3回(7/8)
☐ 第4回(7/11)
☐ 第5回(7/15)
☐ 第6回(7/15)
☐ 第7回(7/18)
☐ 第8回(7/22)

※単発で複数回の申込をされる場合は
振込用紙の金額を修正してご利用下さい

申込場所

北海道大学高等教育推進機構1階 6番公開講座窓口

実施会場

北海道大学高等教育推進機構1階大講堂

札幌市北区北17条西8丁目
地下鉄「北18条」駅下車徒歩9分(約500m)
中央バス「北18条西5丁目」下車徒歩7分(約400m)

(7/15のみ)北海道大学 工学部 フロンティア応用科学研究棟2階
レクチャーホール(鈴木 章ホール)

札幌市北13条西8丁目 ※フロンティア応用科学研究棟内は飲食禁止となっています。
地下鉄「北18条」駅下車徒歩12分(約850m)



●自家用車で来学について

駐車場狭隘のため、できる限り公共交通機関をご利用ください。やむを得ず自家用車で来学される方は、北20条東門から入構願います。その際、入り口ゲートで発券された入構精算券は、必ず公開講座担当者へ提出し、確認印を受けてください。確認印がないと出構できません。駐車場は高等教育推進機構北側の駐車場をご利用ください(北13条門から入構した場合、機構北側駐車場へは通り抜けできません)。また、フロンティア応用科学研究棟付近には駐車スペースがありません。なお、出構時に入構料として500円を徴収いたしますので、あらかじめご了承ください。



スポーツの力

〈2019年度〉北海道大学公開講座 全学企画



申込 期間	2019年 6/3月 ▶ 7/17水 《土曜・日曜・祝日を除く》9:00~17:00
日 程	2019年 7/1月 ▶ 7/22月の月曜日 及び木曜日 (7月15日(月・祝)は2講座開催)の全8回
時 間	18時30分~20時30分 7月15日(月・祝)のみ 13時00分~14時45分 15時15分~17時00分
会 場	北海道大学高等教育推進機構 1階大講堂 (札幌市北区北17条西8丁目) (7/15のみ)北海道大学 工学部 フロンティア応用科学研究棟2階 レクチャーホール(鈴木 章ホール) (札幌市北区北13条西8丁目)
受講料	5,000円 1回1,500円での受講も可能です



北海道大学
HOKKAIDO UNIVERSITY
後援：札幌市、札幌市教育委員会

講師略歴

第1回	医学研究院 教 授 玉腰 暁子 (たまこし・あきこ)	名古屋大学医学部卒、同大学大学院医学研究科満了。博士(医学)。名古屋大学大学院准教授、国立長寿医療センター治験管理室長、愛知医科大学特任教授を経て、2012年から現職。専門は疫学、公衆衛生学。健康障害の発生に関連する要因を検討するための長期的な追跡研究と予防策立案に取り組む。
第2回	観光学高等 研究センター 准教授 石黒 侑介 (いしぐろ・ゆうすけ)	メキシコ・イベロアメリカーナ大学への留学を経て、横浜国立大学大学院国際社会科学研究所修士課程修了。(財)日本交通公社勤務の後、2014年に観光学高等研究センター特任准教授、16年から現職。専門は観光地経営論(観光組織、観光政策)。15年度から北海道日本ハムファイターズとの共同研究を実施。
第3回	医学研究院 特任教授 近藤 英司 (こんどう・えいじ)	帝京大学医学部卒、北大大学院医学研究科博士課程修了。博士(医学)。国立療養所札幌南病院、北大創成科学研究機構、英国インペリアルカレッジ・ロンドンなどを経て、2014年から現職(スポーツ先端治療開発医学講座)。専門は整形外科学・スポーツ医学、とくに膝関節の治療。
第4回	教育学研究院 准教授 阿部 匡樹 (あべ・まさき)	北大教育学部卒、同大学大学院教育学研究科博士課程単位取得退学。博士(教育学)。国立身体障害者リハビリテーションセンター、米国ペンシルバニア州立大学、東京大学などを経て、2014年から現職。専門は認知科学。実験を通じてヒトの運動制御のメカニズムを研究。19年から北大陸上競技部長。
第5回	工学研究院 准教授 若林 齊 (わかばやし・ひとし)	筑波大学体育専門学群卒、同大学大学院人間総合科学研究科博士課程修了。博士(体育科学)。英国ポーツマス大学、日本学術振興会特別研究員、千葉工業大学准教授などを経て、2016年から現職。専門は生理人類学、環境人間工学。暑さや寒さが運動に与える影響や、環境への人体の適応などを研究。
第6回	法学研究科 教 授 小名木明宏 (おなぎ・あきひろ)	慶応義塾大学法学部卒、ドイツ・ケルン大学法学部修了、慶應義塾大学大学院法学研究科博士課程中途退学。法学博士(ケルン大学)。熊本大学助教授を経て2003年から現職。専門は刑事法、ドイツ法。刑事法学、犯罪論の観点から幅広い対象を扱うが、スポーツ関係ではドーピングに対する法的規制を研究。
第7回	教育学研究院 助 教 山崎 貴史 (やまさき・たかし)	筑波大学大学院人間総合科学研究科博士課程修了。博士(学術)。2015年から現職。専門はスポーツ社会学、障害者スポーツ論。論文「公園のスポーツ空間化と野宿者の排除」「重度障害者のスポーツイベントに関する研究：名古屋シティハンディマラソンを事例に」(いずれも『スポーツ社会学研究』)など。
第8回	教育学研究院 教 授 池田 恵子 (いけだ・けいこ)	奈良女子大学文学部卒、同大学大学院人間文化研究科博士課程修了。博士(学術)。英国ウォーリック大学客員研究員、山口大学教授などを経て、2015年から現職。専門はスポーツ史。近現代の日本と英国を主な対象として、スポーツと民主主義、ナショナリズムの関係、オリンピックの歴史などを研究。

テーマ

いま感じる、生かす、見つめなおす

スポーツの力

講座内容

東京オリンピック・パラリンピックを約 1 年後に控え、スポーツ観戦の楽しさを味わったり、自らスポーツをする喜びを再発見したりと、スポーツの持つ力を感じる機会がますます増えることでしょう。「人生 100 年」時代を迎えつつある今日、暮らしの中に上手に運動を取り入れることも、スポーツの力を最も身近に実感し、生かす方法のひとつです。今回の講座では、こうした日々の生活におけるスポーツの体験や実践を、より楽しく、深く、豊かなものにするためのヒントを、多様な専門分野からの講義を通じて学びます。スポーツをめぐる諸問題や、スポーツを通じて拓かれる新たな可能性にも焦点を当て、その力を持続可能な形で生かす道筋について考えます。

申込 期間	2019年6月3日(月)～7月17日(水) 《土日祝を除く》9:00～17:00
日程	7月1日(月)～7月22日(月)の月曜日及び木曜日 (7月15日(月・祝)は2講座開催)の全8回
時間	18時30分～20時30分 7月15日(月・祝)のみ13時00分～14時45分及び15時15分～17時00分
定員	100名(7月15日(月・祝)のみ単発で200名まで受講可能)
受講料	5,000円(1回1,500円での受講も可能です) ※専用の払込票にてお支払いください。振替払込受付証明書(以下、E票)は、受講申込書の所定の位置に貼付のうえ提出願います。なお、既納の受講料はお返しできませんのでご了承ください。
会場	北海道大学高等教育推進機構1階大講堂 (札幌市北区北17条西8丁目) (7/15のみ)北海道大学 工学部 フロンティア応用科学研究棟2階 レクチャーホール(鈴木 章ホール) (札幌市北区北13条西8丁目) ※フロンティア応用科学研究棟内は飲食禁止となっています。
受講 資格	18歳以上の方であればどなたでも受講できます。 (学歴・職歴は問いません)
特定回の 受講	全8回の講義のうち、定員に余裕がある場合は、特定回のみ単発で受講することが可能です。希望される講義の開催5日前までに問い合わせ先までご連絡ください。なお、特定回の受講料は1回あたり1,500円です。
修了証書	6回以上受講した方には、第8回終了時に修了証書を交付します。
道民 カレッジ	本講座は道民カレッジ連携講座として指定されています。 (教養コース 17単位)※6回以上の出席が必要

申込手続きの流れ
1 はじめに、定員の超過の有無をご確認ください。 ・ 定員に余裕がある場合 2 専用の払込票により、郵便局または銀行等の窓口で受講料をお支払いください。その際、控えとして受け取った「振替払込受付証明書(以下、E票)」は、受講申込み時に必要ですのでなくさないようご注意ください。 3 E票を裏面に貼付した受講申込書を公開講座受講日に会場受付へご提出ください。

問い合わせ・申込先

国立大学法人北海道大学学務部学務企画課総務担当
〒060-0817 札幌市北区北17条西8丁目 高等教育推進機構 1階 6番公開講座窓口 電話 011-706-5567(直通)

日程	講義題目	講師	講義概要
第1回 7/1月	身体活動と健康	医学研究院 教授 玉腰 暁子	生活習慣病の予防には、いわゆる生活習慣（食事、運動、睡眠など）が重要であることは言うまでもありません。その中でも身体を動かすことを取り上げ、健康との関連について、概説します。
第2回 7/4木	スポーツ・ツーリズム による地方創生	観光学高等研究センター 准教授 石黒 侑介	スポーツは旅行の動機であり、スタイルであり、観光資源でもあります。本講義では、北海道日本ハムファイターズと観光学高等研究センターの共同研究をベースに、北海道とスポーツが生み出す北海道観光の可能性についてお話しします。
第3回 7/8月	膝関節のスポーツ傷害	医学研究院 特任教授 近藤 英司	スポーツによって生じる軟骨、半月板、靱帯損傷は、自然に治る力が低く、スポーツ復帰が困難になる場合があります。本講義では、低侵襲鏡視下手術など最新の治療法についてお話しします。
第4回 7/11木	観る、視られる、省みる： 認知科学から見るスポーツ	教育学研究院 准教授 阿部 匡樹	本講義では、近年学際的な活況を呈している認知科学の領域から興味深いトピックをいくつかピックアップし、その紹介・解説を通してスポーツや日常動作に潜む不思議な現象を紐解きます。
7/15月祝	第5回 13:00～	工学研究院 准教授 若林 斉	暑さや寒さに対する人体の体温調節反応とその適応現象についてスポーツ科学的な視点から解説します。熱中症の発生機序と予防対策、寒い環境での運動パフォーマンスの低下などについて紹介します。
7/15月祝	第6回 15:15～	法学研究科 教授 小名木明宏	皆さんはドーピングという言葉聞いたことがあるでしょう。薬事作用により身体的能力を向上させるもので、今や、スポーツ界において大変な問題になっています。本講義ではこれをめぐる法律問題を扱います。
第7回 7/18木	障害者スポーツの世界と できない身体創造性	教育学研究院 助教 山崎 貴史	障害者スポーツの世界に足を踏み入れたとき、私たちが出会ったのはスポーツの可能性ではなく、障害のある身体創造性でした。スポーツや身体の別のあり様を探りながら、障害とは何かを一緒に考えていきましょう。
第8回 7/22月	理想主義との対話 ～未だ達成されぬオリンピック・ デモクラシーの歴史～	教育学研究院 教授 池田 恵子	NHK 大河ドラマ「いだてん」に魅了されている皆さん。オリンピックが他の世界選手権大会と異なる点は何なのか、「理想主義との対話～未だ達成されぬオリンピック・デモクラシーの歴史～」について解き明かします。

自家用車での来学について

駐車場狭隘のため、できる限り公共交通機関をご利用ください。やむを得ず自家用車で来学される方は、北20条東門から入構願います。その際、入り口ゲートで発券された入構精算券は、必ず公開講座担当者へ提出し、確認印を受けてください。確認印がないと出構できません。駐車場は高等教育推進機構北側の駐車場をご利用ください(北13条門から入構した場合、機構北側駐車場へは通り抜けできません)。また、フロンティア応用科学研究棟付近には駐車スペースがありません。なお、出構時に入構料として500円を徴収いたしますので、あらかじめご了承ください。

2019年度 北海道大学公開講座

受講申込書

ふりがな 氏名	年代 (― 0歳代) 男 ・ 女
〒	
現住所	
TEL ()	—
e-mail :	

(アンケート)下記に該当する部分に○をつけてください。

問1. あなたはこの受講案内・申込書をどのようにして入手されましたか。

- ☐ 1. 「北大の講義を聞いてみませんか?」のチラシを見て請求した
(チラシはどこで受け取りましたか:)
- ☐ 2. 過去に受講したことがあり、直接郵送されてきた
- ☐ 3. 勤務先や学校でもらった
- ☐ 4. 区役所や公共施設、書店などでもらった
(入手先をお書きください:)
- ☐ 5. 友人・知人からもらった
- ☐ 6. 北大HPを見て請求した
- ☐ 7. その他()

問2. 受講を申し込むにあたり、どなたかを誘われましたか。

- ☐ 誘った(☐ 1. 友人、☐ 2. 知人、☐ 3. 家族、☐ 4. その他)
- ☐ 誘わなかった(問4へお進みください)

問3. 問2で「誘った」と答えられた方は、誘った結果はどうでしたか。

- ☐ 1. 申し込んだ ☐ 2. 申し込まなかった ☐ 3. わからない

問4. あなたは過去に大学が主催する公開講座を受講したことがありますか。

- ☐ 1. ある ☐ 2. ない

問5. 問4で「ある」と答えられた方は、以下から該当するものを全てお選びください。

- ☐ 1. 北海道大学の全学企画の公開講座を受講したことがある。
- ☐ 2. 北海道大学の各研究科等が主催する公開講座を受講したことがある。
- ☐ 3. 北海道大学以外の大学公開講座を受講したことがある。

問6. あなたは道民カレッジの学生になっていますか。

- ☐ 1. はい カレッジ生番号()
- ☐ 2. いいえ

問7. 今後、受講案内の送付を希望しますか。

- ☐ 1. はい ☐ 2. いいえ

・担当者記入欄

日付		番号	
----	--	----	--

※申込書に記入した個人情報は大学の行事等の案内以外には利用いたしません。